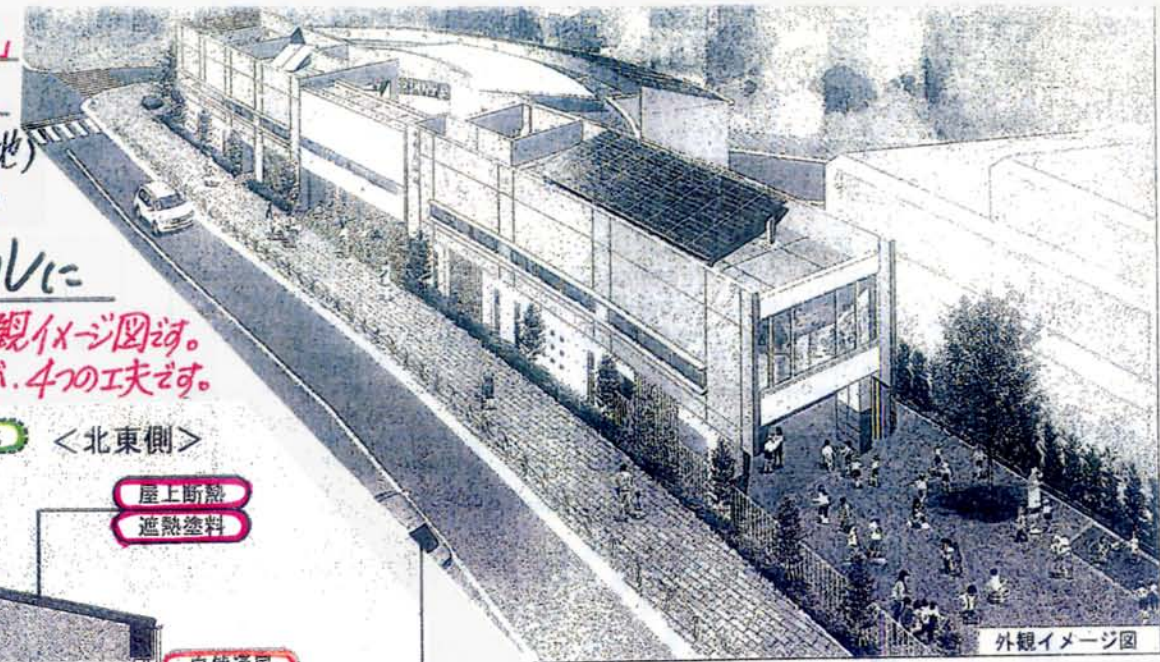
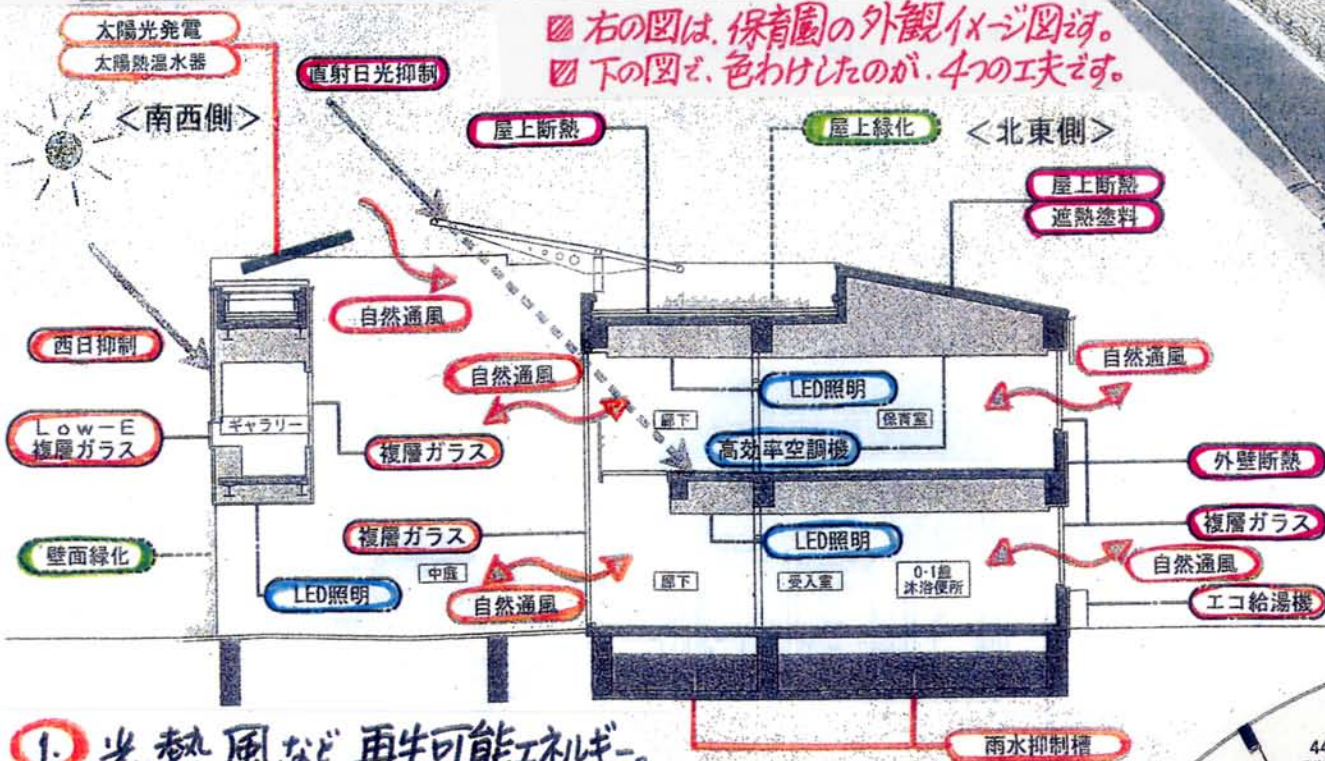


※「北区では、再生可能エネルギーとして、どんな活用をしているんですか」という質問をいただきました。最新の活用計画を紹介します。

H24年建設(99%)  
H25年4月開設予定 **区立西ヶ原南保育園** (旧外語大跡地) について...

## 環境にやさしい4つの工夫で、北区のモデルに

右の図は、保育園の外觀イメージ図です。  
下の図で、色わけしたのが、4つの工夫です。



外觀イメージ図

この保育園を北区のモデルにして、どれくらいの効果が出るのかを検証します。すでに、桐ヶ丘中学校(太陽光パネル、地下からの通風、ひさしなど)や滝野川高葉中学校、赤羽若淵中学校(太陽光と熱など活用)などの改築のとき、再生可能エネルギーの導入をしています。

- 1. 光、熱、風など、再生可能エネルギー。**
  - 自然通風とやさしい光をとりこむ工夫です。
  - 太陽光発電。太陽熱温水器で給湯の補助熱源として活用。
  - 雨水抑制槽の活用。
- 2. 壁面や屋上緑化を緑でふさぐ。**
- 3. LED(省エネ効果の高い照明)や効率が高い空調機で、使用量をへらす。**
- 4. 建物の熱による負荷をおさえる、軽減する。**
  - 内壁や外壁の断熱材を厚くする(省エネ、再エネの東京仕様2012に)
  - 屋上にも断熱材料。遮熱(はね)塗料を使う。
  - LOW-E 複層ガラス ● ギャラリーに西日抑制の工夫 ● テント状のひさし

